

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	後天性内斜視実態の後向き観察研究
研究責任者	佐藤美保
研究機関名	浜松医科大学眼科学講座
研究目的と意義	後天性内斜視に調節性、部分調節性と非調節性内斜視がある。特に非調節性素因につき病因不明なことが多い現状です。 後天性内斜視の病態を解明するため、当施設の患者の診療実態を調査することを目的とする。
研究期間	西暦 2017年3月～2022年1月
研究方法	概要： ●対象者 2002年1月から2016年12月までの期間に浜松医科大学眼科で診断された後天性内斜視患者様。 ●研究方法 カルテで発症状況、受診経歴、所見と検査結果、診断、治療選択、経過変化及び治療効果について後ろ向きの観察研究を行う。
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：眼科 担当者：佐藤美保 TEL：053-435-2256 FAX：053-435-2372 E-mail：mihosato@hama-med.ac.jp